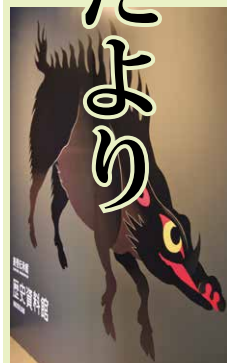


歴

史資料館だより



No.78
教育委員会生涯学習課
文化財グループ
(☎ 0296-20-6300)

お墓はいつ頃からあるの？

8月のお盆の時期になると、お墓参りをされる方も多
いと思いますが、次第に削れ
て文字が不鮮明な墓石らしき
ものを見かけることがあります。
このような庶民の供養塔
はいつ頃から存在したの
でしょうか。

古墳というのは、千年以上
前に、土を盛り上げて塚にし
たお墓ですが、石塔のような
ものはありません。

平安時代には仏教の影響で
五輪塔などが作られるよう
になりますが、関東に広まるの
は鎌倉時代に忍性という律宗
の僧侶が石工集団を連れて、
鎌倉や小田(つくば市)に
来てからです。忍性は、弘安元
年(一二六八年)に椎尾山中
に宝塔(未発見)を建て、武
士たちも五輪塔を建てるよう
になります(「真壁氏累代墓
地及び墓碑群」など)。

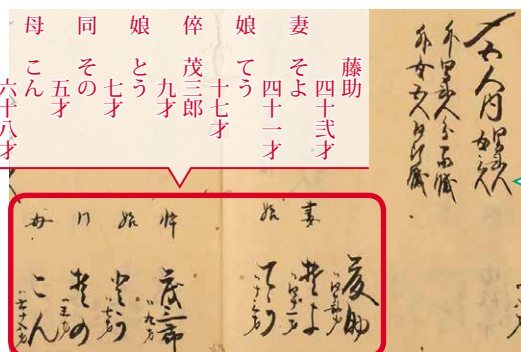


真壁氏累代墓地及び墓碑群の
五輪塔(左)と卒塔婆(右)

また、真壁町山尾地区の富
士根遺跡では、整えられた墓
域に埋葬された鎌倉時代の
蔵骨器が発見されています
が、一帯は「オハカド」と呼
ばれ、かつては小さな五輪塔
が数多くあったそうです。こ
れらの塔の語源は古代インド
の「ストウパー」という言葉
で「卒塔婆」という字を当て
ます。卒塔婆は木製の供養札
を指しますが、よく形を見る
と、五輪塔と同じ形をしてい
ます。

江戸時代になり、検地が正
確に行われるようになると、
人々は土地を耕す権利を認め
られるようになり、検地帳に
名前が載りました。初めは元
武士などが多くの土地を持っ
ていましたが、江戸時代中期
には戦がなくなり安定した農
業が出来るようになると、経
営力をつけた庶民に分割され
ていきました。さらにその
頃、今の住民登録の性格を持

つ宗門人別帳が作られ、3歳
以上の住民はすべて家族ごと
に記載されました。家族は3
〜8人程度が多く、現在に近
い家族の形がこの時代に出来
てくるのが分かります。
お墓参りに行かれたら、少
し古いお墓を見てみましょ
う。文字がなかったり、削れ
てしまっていることも多いか
と思います。運よく残って
いると、一番古いものがこの
頃であることが多いです。
人々が墓を建て先祖供養を
行うのは、現在につながる家
族の形が出来ることと深い関
わりがあるのです。



市内の一般的な「宗門人別帳」(部分)

勉強がらくになるのは公文式!
はじめよう!
KUMON
0~2歳の親子で参加 Baby Kumon教室開講中
ぜひ一度、教室も見に来て下さい。
真壁中央・十里・明野ヒース・スフィア教室
代表 0296-57-2969
真壁中央・桜川市真壁町田52-4
乳幼児教室
小学生教室
中学生教室
高校生教室

一人暮らしに不安を感じていらっしゃる方、お気軽にご相談下さい。介護の必要な方も訪問介護等を利用されながら生活することが出来ます。

- ・物忘れが多くなった
- ・食事の支度が大変だ
- ・具合が悪くなった時に心配だ
- ・退院した後の生活が不安だ

などの心配ごとはございませんか?

社会福祉法人 緑風会 ☎ 0296-55-1029
軽費老人ホーム ケアハウス
グリーン★ヴィラ
桜川市真壁町田1428
https://www.facebook.com/greenvilla8/

